

内 科 学 講 座  
(Department of Internal Medicine)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Miyamae M, Okusa C, Figueredo VM\*. Special Editorial ; Memory phase of sevoflurane preconditioning. *Wolters Kluwer Health / Lippincott Williams & Wilkins partnerships : Cardiology Month Website Hot Topics, September 2009* 2009.
2. Sawai H, Domae N. Differential roles for Bak in Triton X-100- and deoxycholate-induced apoptosis. *Biochem Biophys Res Commun* 2009 ; **378** : 529–533. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
3. Inami K, Sawai H, Yakushiji K, Domae N, Matsumoto N. Induction of osteoclast differentiation by NOC-18, a long-acting nitric oxide donor. *Orthodontic Waves* 2009 ; **68**(1) : 20–27. (平成 18～19 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 18592078), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
4. Okusa C, Miyamae M, Sugioka S, Kaneda K, Kotani J. Activation of extracellular signal-regulated kinase after ischemia–reperfusion is required for cardioprotection of sevoflurane-induced preconditioning. *J Osaka Dent Univ* 2009 ; **43**(1) : 1–10. (平成 19 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 07–06, 平成 20～22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592382), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
5. Notohara Y, Nagano Y, Domae N, Ueda M. Induction of osteoprotegerin mRNA during differentiation of monocytes into macrophages. *J Osaka Dent Univ* 2009 ; **43**(1) : 37–42. (平成 19 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 07–05, 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1), 平成 19～20 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 19592398), 平成 19～21 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 19592420))
6. Okusa C, Miyamae M, Sugioka S, Kaneda K, Inamura Y, Onishi A, Domae N, Kotani J, Figueredo VM\*. Acute memory phase of sevoflurane preconditioning is associated with sustained translocation of protein kinase C-alpha and epsilon, but not delta, in isolated guinea pig hearts. *Eur J Anaesthesiol* 2009 ; **26**(7) : 582–588. (平成 19 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 07–06, 平成 20～22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592382), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
7. Arishiro K, Hoshiga M<sup>\*2</sup>, Ishihara T<sup>\*2</sup>, Kondo K<sup>\*3</sup>, Hanafusa T<sup>\*2</sup>. Connexin 43 expression is associated with vascular activation in human radial artery. *Int J Cardiol* 2009.

8. Okabe T<sup>\*2</sup>, Hoshiga M<sup>\*2</sup>, Negoro N<sup>\*2</sup>, Nakakoji T<sup>\*2</sup>, Arishiro K, Ishihara T<sup>\*2</sup>, Ueno H<sup>\*4</sup>, Hanafusa T<sup>\*2</sup>. Rabbit plaque models closely resembling lesions in human coronary artery disease. *Int J Cardiol* 2009.
9. 下村和子, 野木弥栄, 松本和浩, 大久保 直, 福澤美智子, 川原幹夫, 蠅庭秀也, 谷本啓彰, 鳥井克典, 小谷順一郎, 覚道健治. 大阪歯科大学附属病院インフェクションコントロールチームにおける歯科衛生士の役割-歯科衛生士の感染対策の問題およびそれらへの対応に関する調査-. 日本口腔感染症学会雑誌 2009; 16(2): 11-14.
10. Yakushiji K, Sawai H, Inami K, Katao Y, Domae N. Osteoclast differentiation induced by salicylates via MAPK signaling. *J Osaka Dent Univ* 2009; 43(2): 149-156. (平成 18~19 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 18592078), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
11. Inoue H, Goda S, Domae N, Nosaka K, Nakai M, Uchihashi K, Nishikawa Y. Matrix metalloproteinase 1 produced by CXCL12 stimulation on NK92 cells. *J Osaka Dent Univ* 2009; 43(2): 163-167. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
12. Goda S, Kaneshita Y, Inoue H, Domae E, Ikeo T, Iida J<sup>\*5</sup>, Domae N. Enamel matrix derivative protein stimulated wound healing via phosphoinositide 3-Kinase. *J Periodontol* 2009; 80(10): 1631-1637. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1), 平成 20~22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592213))
13. Inamura Y, Miyamae M, Sugioka S, Kaneda K, Ohkusa C, Onishi A, Domae N, Kotani J, Figueredo VM<sup>\*</sup>. Aprotinin abolishes sevoflurane postconditioning by inhibiting nitric oxide production and phosphorylation of protein kinase C- $\delta$  and glycogen synthase kinase 3 $\beta$ . *Anesthesiology* 2009; 111(5): 1036-1043. (平成 20 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 08-06, 平成 20~22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592382), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))

## 2) 学会発表

1. 能登原靖宏, 長野 豊, 堂前尚親, 上田雅俊. 白血球細胞での osteoprotegerin 発現の誘導と歯周病病変における意義. 日本歯周病学会会誌 2009; 51(春季特別号): 133. (平成 19 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 07-05, 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1), 平成 19~20 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 19592398), 平成 19~21 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 19592420))
2. 合田征司, 池野真紀, 堂前尚親, 池尾 隆. エムドゲインが骨芽細胞に及ぼす影響. 第 9 回日本抗加齢医学会総会プログラム・抄録集 2009: 280. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1), 平成 20~22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592213))
3. Domae N, Inami K, Katao Y, Sawai H. Release of cytochrome c from mitochondria precedes Bax translocation/activation in Triton X-100-induced apoptosis. *Haematologica / Hematol* 2009; 94(s2): 478-479. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1), 平成 19~20 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 19592398))

4. 居波 薫, 澤井宏文, 片尾祐子, 堂前尚親, 松本尚之. 破骨細胞分化における長時間作用型 NO 供与体の影響. 歯科医学 2009; 72(3/4): 129-130. (平成 18~19 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 18592078), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
5. 長野 豊, 有城久美子, 薬師寺健太郎, 能登原靖宏, 上田雅俊, 三宅達郎, 神原正樹, 堂前尚親. 動脈硬化の危険因子と歯周状態の関連について. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 2. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
6. 澤井宏文, 居波 薫, 片尾祐子, 松本尚之, 堂前尚親.  $TNF\alpha$  による破骨細胞分化誘導における MAP キナーゼの役割. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 3. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
7. 能登原靖宏, 長野 豊, 堂前尚親, 上田雅俊. 単球系細胞のマクロファージ化に伴う osteoprotegerin mRNA の誘導. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 4. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
8. 合田征司, 井上 博, 堂前英資, 池尾 隆, 堂前尚親. エムドゲインが骨芽細胞に及ぼす影響. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 5. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
9. 堂前英資, 合田征司, 井上 博, 池尾 隆, 堂前尚親. FACS Aria Cell Sorter による stable 遺伝子ノックダウン細胞の分取. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 6. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
10. 井上 博, 堂前英資, 合田征司, 池尾 隆, 堂前尚親. 破骨細胞分化における SMS1 の影響について. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 7. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
11. 居波 薫, 澤井宏文, 片尾祐子, 堂前尚親, 松本尚之. 破骨細胞分化における長時間作用型 NO 供与体の影響. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 8. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
12. 金田一弘, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 大草知佳, 稲村吉高, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランは Protein Kinase C とミトコンドリア  $K_{ATP}$  チャンネルの活性化, および Nitric Oxide Synthase の発現により慢性エタノール摂取による心筋保護を増強させる. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第 1 回研究成果報告会抄録集 2009: 9. (平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))

13. 金田一弘, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 大草知佳, 稲村吉高, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. 慢性中等度アルコール摂取による心筋虚血耐性は endothelial nitric oxide synthase (eNOS) の発現増強によりアルコール中止後も少なくとも7日間持続する. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第1回研究成果報告会抄録集 2009:10. (平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))
14. 大草知佳, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 稲村吉高, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. 1 MAC セボフルランによるプレコンディショニングの memory には, PKC $\alpha$ ,  $\epsilon$ の細胞膜への translocation を要すが, PKC $\delta$  は必要としない. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第1回研究成果報告会抄録集 2009:11. (平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))
15. 大草知佳, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 稲村吉高, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランによるプレコンディショニングの心筋保護作用は, 虚血再灌流後の extracellular signal-regulated kinase の活性化が必要である. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第1回研究成果報告会抄録集 2009:12. (平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))
16. 稲村吉高, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 大草知佳, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. アプロチニンは虚血再灌流後の PKC $\delta$ , GSK 3 $\beta$  のリン酸化および nitric oxide の産生を阻害し, セボフルランによる心筋ポストコンディショニングを消失させる. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第1回研究成果報告会抄録集 2009:13. (平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))
17. Inoue H, Domae N, Nishikawa Y. Expression of matrix metalloproteinase-1 on NK cells stimulated by CXCL8 and CXCL12. *J Physiol Sci* 2009; 59(Suppl): 437. (平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))
18. 井上 博, 合田征司, 池尾 隆, 堂前尚親, 西川泰央. CXCL8 刺激 NK 細胞における I 型コラーゲンに対する浸潤と遊走について. *J Oral Biosci* 2009; 51(Suppl): 134. (平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))
19. 金田一弘, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 大草知佳, 稲村吉高, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. 慢性中等度エタノール摂取による心筋プレコンディショニング様作用には bradykinin 受容体が関与する. 日本歯科麻酔学会雑誌 2009; 37(4): 475. (平成20~22年度科学研究費補助金 基盤研究(C) (課題番号20592382), 平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))
20. 大西杏奈, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 大草知佳, 稲村吉高, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランは慢性中等度エタノール摂取による心筋プレコンディショニング効果を glycogen synthase kinase 3 $\beta$  のリン酸化を介して増強する. 日本歯科麻酔学会雑誌 2009; 37(4): 475. (平成20~22年度科学研究費補助金 基盤研究(C) (課題番号20592382), 平成21年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業(プロジェクト1))

21. 大草知佳, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 稲村吉高, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. ジピリダモール摂取はセボフルランと同程度の心筋プレコンディショニング作用を有する. 日本歯科麻酔学会雑誌 2009; **37(4)**: 476. (平成 20~22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592382), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
22. 稲村吉高, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 大草知佳, 大西杏奈, 堂前尚親, 小谷順一郎. セボフルランによる心筋ポストコンディショニングは虚血再灌流後の nitric oxide 産生を上昇させる. 日本歯科麻酔学会 2009; **37(4)**: 476. (平成 20~22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592382), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
23. 居波 薫, 澤井宏文, 片尾祐子, 宍戸美香, 堂前尚親, 松本尚之. 破骨細胞分化における長時間作用型 NO 供与体の影響. 第 68 回日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 2009: 172. (平成 18~19 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 18592078), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
24. 片尾祐子, 澤井宏文, 居波 薫, 宍戸美香, 堂前尚親, 松本尚之. 破骨細胞に及ぼすエストロゲンの影響. 第 68 回日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集 2009: 173. 平成 18~19 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 18592078), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
25. Inami K, Sawai H, Katao Y, Domae N, Matsumoto N. Fundamental investigation of orthodontics. – Effect of long-acting nitric oxide donor on osteoclast differentiation –. *Taiwan Orthodontic Society* 2009.
26. 能登原靖宏, 長野 豊, 堂前尚親, 上田雅俊. 単球系細胞のマクロファージ化に伴う osteoprotegerin mRNA の誘導. 歯科医学 2009; **72**: 36. (平成 19 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 07-05, 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1), 平成 19~20 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 19592398), 平成 19~21 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 19592420))
27. 大草知佳, 宮前雅見, 杉岡伸悟, 金田一弘, 小谷順一郎. セボフルランによるプレコンディショニングの心筋保護は, 虚血再灌流後の Extracellular signal-regulated kinase の活性化が必要である. 歯科医学 2009; **72**: 44-45. (平成 19 年度大阪歯科大学学術研究奨励助成金 07-06, 平成 20~22 年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (課題番号 20592382), 平成 21 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業 (プロジェクト 1))
28. 下村和子, 野木弥栄, 松本和浩, 大久保 直, 福澤美智子, 川原幹夫, 蠅庭秀也, 谷本啓彰, 鳥井克典, 小谷順一郎, 覚道健治. 大阪歯科大学附属病院インфекションコントロールチーム (ICT) における歯科衛生士の役割. 日本口腔感染症学会誌 2009; **16(1)**: 25.

## 著書

1. 長野 豊. 動脈硬化. 臨床分子細胞生物学 東京 メディカルレビュー社 2009: 267-276.

2. 小谷順一郎, 宮前雅見. モルモット摘出心におけるセボフルランによる心筋プレコンディショニングの急性記憶の持続時間とプロテインキナーゼ C アイソザイムの細胞内局在の関係. *Anesthesia 21 Century*. 大阪 ソフトナイン 2009 ; 11(3-35) : 49-57.

---

\* Albert Einstein Medical Center, PA, USA

\*2 大阪医科大学第一内科

\*3 大阪医科大学胸部外科

\*4 産業医科大学医学部生化学

\*5 Department of Laboratory Medicine and Pathology, Cancer Center, University of Minnesota , MN, USA